



平成29年5月22日  
京都市環境政策局

担当：循環型社会推進部ごみ減量推進課  
TEL：213-4930

平成28年度のごみ量について

平成28年度のごみ（一般廃棄物）の市受入量を取りまとめましたので、お知らせします。

記

平成28年度のごみ量は、市民、事業者の皆様の御協力・御尽力により、前年度の44.0万トンから2.2万トン減（前年度の減り幅を上回る△5.1%）、平成12年度のピーク時からほぼ半減（△49%）の417,273トンまで減量が進み、42万トンを超えました。

ごみ半減をめざす「しまつのこころ条例」※1を施行した平成27年度から、2年間で約1割（平成26年度比△4.4万トン）のごみ減量を達成することができました。

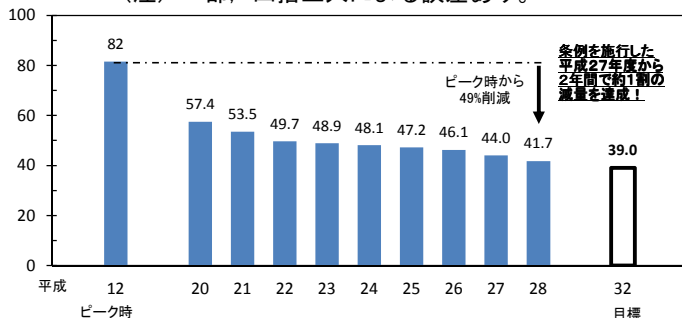
今後とも、市民、事業者の皆様とともに、紙ごみの分別徹底、食べ残しや手つかず食品といった食品ロスの削減等を推進し、平成32年度までにピーク時の半分以下39万トン※2を必ず実現してまいります。

※1「京都市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例」の愛称 ※2「新・京都市ごみ半減プラン」に掲げる目標値

(単位：万トン)

	平成12年度 (ピーク時)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
<b>家庭ごみ</b>	<b>35</b>	<b>22.9</b>	<b>22.4</b>	<b>21.8</b>
対前年度比 (増減率)	—	—	△0.5(△2.1%)	△0.6(△2.7%)
対ピーク時 (増減率)	—	△12.1(△33%)	△12.6(△35%)	△13.2(△37%)
<b>うち燃やすごみ</b>	<b>32</b>	<b>20.0</b>	<b>19.4</b>	<b>18.8</b>
対前年度比 (増減率)	—	—	△0.6(△3.1%)	△0.6(△3.2%)
対ピーク時 (増減率)	—	△12.0(△36%)	△12.6(△38%)	△13.2(△40%)
<b>事業ごみ</b>	<b>47</b>	<b>23.2</b>	<b>21.5</b>	<b>19.9</b>
対前年度比 (増減率)	—	—	△1.7(△7.3%)	△1.6(△7.6%)
対ピーク時 (増減率)	—	△23.8 (△51%)	△25.5(△54%)	△27.1(△58%)
<b>本市受入量</b>	<b>82</b>	<b>46.1</b>	<b>44.0</b>	<b>41.7</b>
対前年度比 (増減率)	—	—	△2.2(△4.7%)	△2.2(△5.1%)
対ピーク時 (増減率)	—	△35.9(△43%)	△38.0(△46%)	△40.3(△49%)

(注) 一部、四捨五入による誤差あり。



439,606トン 417,273トン

**市民1人1日当たりの家庭ごみ量は、406グラムに！**  
全国の大都市の中で最も少なかった平成27年度※よりも更に減量が進みました。

※ 平成27年度の市民1人1日当たりの家庭ごみ量  
京都市：417グラム（他の政令指定都市平均の4分の3）  
他の政令指定都市平均：570グラム

(出典：平成27年度 環境省 一般廃棄物処理事業実態調査) \*平成28年度の他の政令市のごみ量は集計中



**ごみ処理コストの大幅な削減も実現！** ⇒ピーク時比△138億円/年  
(平成14年度 367億円→平成27年度 229億円)

- <主な内容>
- ・ クリーンセンター（清掃工場） 5箇所 ⇒ 3箇所
  - ・ 家庭ごみの収集車両稼働台数 258台/日 ⇒ 188台/日



【資料1 (別紙)】

【ごみ量の推移】

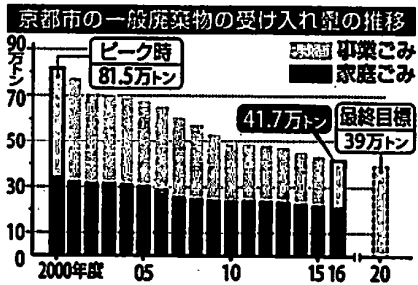
	年間量(ト)													
	12年度 (ヒートマップ)	17年度 (精糖7年度)	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
家庭ごみ	紙やすごみ	315,076	273,665	292,460	228,419	216,400	213,319	210,269	211,733	209,141	206,169	203,996	197,842	
	缶・びん・ペットボトル	-	(△ 12)	△ 68(△ 17)	△ 138(△ 28)	△ 58(△ 31)	△ 15(△ 3)	+ 0.7%(△ 3)	+ 0.7%(△ 3)	△ 1.2%(△ 3)	△ 1.4%(△ 3)	△ 2.9%(△ 3)	△ 3.1%(△ 3)	
	缶・びん・ペットボトル	17,068	17,981	16,169	13,875	13,379	13,444	13,318	13,377	13,185	13,241	12,976	13,528	
	資源リサイクル	-	(+ 8)	△ 108(△ 5)	△ 118(△ 19)	+ 0.5%(△ 2)	△ 4%(△ 2)	△ 1%(△ 2)	+ 0.4%(△ 2)	△ 1.4%(△ 2)	+ 0.4%(△ 2)	△ 2.9%(△ 2)	+ 4.2%(△ 2)	△ 1.0%(△ 2)
	資源リサイクル	6	1,019	1,073	5,638	10,048	9,182	9,397	9,238	9,066	8,900	9,118	9,929	10,114
その他	233	447	638	837	880	714	685	724	836	762	781	976	976	
その他	-	-	+ 6	5倍	2倍	△ 5	△ 2	△ 1.8	△ 1.8	△ 1.2	+ 1.8	+ 8.9	+ 1.9	
資源リサイクル	-	(+ 92)	+ 418(+ 1)	+ 318(+ 6)	+ 8(+ 4)	△ 196(+ 2)	△ 4(+ 3)	+ 5.7(+ 2)	+ 15.5(+ 4)	△ 8.9(+ 6)	+ 2.5(+ 6)	+ 25.0(+ 6)	+ 0.0(+ 6)	
資源リサイクル	7,987	6,174	6,206	5,656	5,164	4,672	4,701	4,441	4,135	3,908	3,796	4,098	4,105	
資源リサイクル	-	(△ 22)	+ 28(△ 20)	△ 108(△ 28)	△ 98(△ 34)	△ 108(△ 41)	+ 18(△ 0)	△ 5.5(△ 4)	△ 6.9(△ 7)	△ 4.0(△ 5)	△ 4.3(△ 5)	+ 7.2	+ 0.9	
資源リサイクル	4,971	2,523	2,618	1,987	2,153	1,838	2,915	2,618	2,407	2,752	2,469	1,972	1,965	
資源リサイクル	-	(△ 4)	+ 48(△ 4)	△ 24(△ 5)	+ 88(△ 5)	△ 15(△ 6)	△ 10.1(△ 4)	+ 59(△ 3)	△ 8.0(△ 7)	+ 14.3(△ 0)	△ 11.0(△ 6)	△ 19.5	△ 0.4	
資源ごみ 合計	344,769	306,809	299,454	256,412	248,114	243,571	241,265	242,120	238,770	235,822	233,383	224,466	218,390	
資源ごみ	-	(△ 1)	△ 65(△ 1)	△ 118(△ 26)	△ 38(△ 28)	△ 25(△ 29)	+ 0.3%(△ 3)	+ 0.3%(△ 3)	△ 1.4%(△ 3)	△ 1.2%(△ 3)	△ 2.7%(△ 3)	△ 2.1%(△ 3)	△ 2.7%(△ 3)	
資源ごみ	644	570	539	478	465	449	448	449	444	439	428	417	406	
資源ごみ	1,523	1,297	1,200	1,056	1,013	987	970	964	950	932	899	871	841	
資源ごみ	295,321	251,867	252,868	245,805	230,766	221,918	207,795	199,871	198,076	197,434	194,578	192,329	189,858	
資源ごみ	-	(△ 8)	+ 0.4(△ 8)	△ 3(△ 7)	△ 68(△ 13)	△ 48(△ 10)	△ 66(△ 22)	△ 3.8(△ 2)	△ 0.9(△ 2)	△ 0.3(△ 2)	△ 1.4(△ 2)	△ 6.0(△ 3)	△ 7.1(△ 3)	
資源ごみ	-	-	-	16倍	18倍	4.78	4.928	4.774	4.703	4.476	4.596	4.813	4.807	
資源ごみ	295,321	251,867	252,864	246,061	235,463	226,704	212,723	204,615	202,779	201,910	199,174	187,643	174,665	
資源ごみ	-	(△ 8)	+ 0.4(△ 7)	△ 3(△ 7)	△ 48(△ 11)	△ 48(△ 15)	△ 66(△ 23)	△ 3.8(△ 2)	△ 0.9(△ 2)	△ 0.4(△ 2)	△ 1.4(△ 2)	△ 5.8(△ 3)	△ 6.9(△ 3)	
資源ごみ	204,355	119,130	110,856	103,209	90,454	64,658	43,122	42,658	39,662	34,421	32,858	27,498	24,218	
資源ごみ	-	(△ 12)	△ 78(△ 4)	△ 78(△ 5)	△ 128(△ 5)	△ 29(△ 6)	△ 33(△ 7)	△ 2.5(△ 7)	△ 5.7(△ 4)	△ 13.2(△ 8)	△ 4.3(△ 4)	△ 16.3(△ 8)	△ 11.9(△ 8)	
資源ごみ 合計	470,276	370,997	383,740	349,270	325,907	291,862	285,845	286,763	282,441	238,321	232,022	215,140	198,983	
資源ごみ	-	(△ 2)	△ 28(△ 2)	△ 48(△ 26)	△ 78(△ 31)	△ 115(△ 38)	△ 125(△ 46)	△ 3.6(△ 4)	△ 1.7(△ 4)	△ 2.9(△ 5)	△ 1.9(△ 5)	△ 7.3(△ 5)	△ 7.6(△ 5)	
資源ごみ	878	689	677	652	609	516	476	457	451	440	433	400	366	
資源ごみ	2,077	1,556	1,508	1,438	1,330	1,181	1,028	983	965	934	910	855	766	
資源ごみ	815,065	677,806	653,194	605,682	574,021	534,833	497,130	488,823	481,211	472,183	461,415	439,066	417,273	
資源ごみ	-	(△ 17)	△ 48(△ 20)	△ 78(△ 29)	△ 58(△ 30)	△ 78(△ 34)	△ 78(△ 39)	△ 78(△ 40)	△ 1.0(△ 4)	△ 1.9(△ 4)	△ 2.9(△ 4)	△ 4.7(△ 4)	△ 5.1(△ 4)	
資源ごみ	1,521	1,259	1,215	1,130	1,072	1,000	924	906	895	880	860	817	775	
資源ごみ	3,600	2,843	2,709	2,494	2,343	2,168	1,998	1,953	1,915	1,866	1,809	1,707	1,607	

(注)一部、母指五入による誤差あり。

● 別添資料  
(家庭ごみ)

- ・18年10月 家庭ごみ有料指定袋別導入
  - ・19年10月 プラスチック製容器包装分別収集全市拡大
  - ・22年4月 環境行政の拠点窓口「エコまちステーション」を各区分所・支所に設置
  - ・22年10月 エコイベント実施準備決定
- ・20年4月 業者収集ごみ投入手数料減額措置を段階的に廃止
  - ・20年4月 業者収集ごみ投入手数料改定(100kgまでごとに500円→600円)
  - ・21年10月 告示廃除納入上限値改定(一事業者あたり500/月→200/月)
  - ・21年10月 告示ごみ手数料再改定
  - ・21年10月 告示廃除納入停止
- ・21年6月 業者収集ごみの透明袋による排出義務化
  - ・21年6月 業者収集ごみ投入手数料改定(100kgまでごとに600円→600円)
  - ・21年10月 業者収集ごみ投入手数料改定(100kgまでごとに600円→600円)
- ・22年6月 「生ごみおろり運動」開始
  - ・23年7月 雑がみ分別実施開始
  - ・25年9月 有害・危険ごみ等の移動式拠点回収を本格実施
- ・24年10月 「KYOTO:エコマナー」開始
  - ・25年9月 雑がみ分別実施開始
  - ・27年10月 食品スーパーにおけるレジ袋有料化拡大
  - ・28年10月 せん定袋の分別・リサイクル
- ・26年5月 雑がみの分別・リサイクルの全市展開
  - ・27年10月 (家庭・事業共通) じまつのごみ条例施行
  - ・27年10月 食品スーパーにおけるレジ袋有料化拡大
  - ・28年10月 せん定袋の分別・リサイクル
- ・28年4月 業者収集ごみ投入手数料改定(100kgまでごとに800円→1,000円)
- ・28年4月 事業ごみの雑がみ分別義務化

# 京のごみ 16年連続減



京都市は22日、2016年度に市の処理施設で受け入れたごみの量が、前年度比2・2万ト(5・1%)減の41・7万トになったと発表した。16年連続で減少した。市民や事業者にごみ分別を義務付けた改正廃棄物減量適正処理条例(しまつのこころ条例)の定着や、「食品ロス」問題への認識や対応が一定進んだためと市はみている。

**16年度 5.1%減の41.7万ト**

ごみ総量の半分を占める、ほかの19政令指定家庭ごみは、前年度比0・6万ト(2・7%)減の21・8万ト。市民1人が出す1日当たりの量は11%減の406gとなり、ほかの19政令指定都市平均(15年度・570g)を下回り、前年度に続いて国内の大都市では最少となる見通しだ。

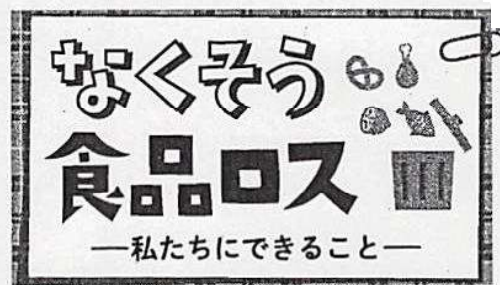
業者の収集や持ち込みによる事業ごみも19・9万トとなり、前年度から1・6万ト(7・6%)減った。15年10月施行の同条例では、分別されていないごみ袋を収集せず、事業者に対しては、ごみの減量につながる買い物や、食べ残しがない食事を市民に呼び掛ける活動などを義務化した。また、食べられるのに捨て

## 分別条例、「食品ロス」関心

「食品ロス」が社会的課題になる中、消費期限前の食品を無償提供して困窮者を支援する「フードバンク」が市内でも広がり、ごみ削減に一定つながったという。市は17年度、家庭からの削減量が鈍化している食品ロスや、家庭ごみに混入しているチラシや雑誌など「雑がみ」を中心に削減や分別徹底を進め、20年度にピーク時(00年度)81・5万トから半減以下の39万トを目指す。

前年度比で約2万トずつ減った15、16年度のペースが続けば、17年度にも目標を達成するが、市ごみ減量推進課は「市民や事業者の協力で目標の9合目まで来たのは確かだが、今後の削減は並大抵の取り組みではできない。画電点購を欠くことにならないよう対策を充実させたい」としている。

(日山正純)



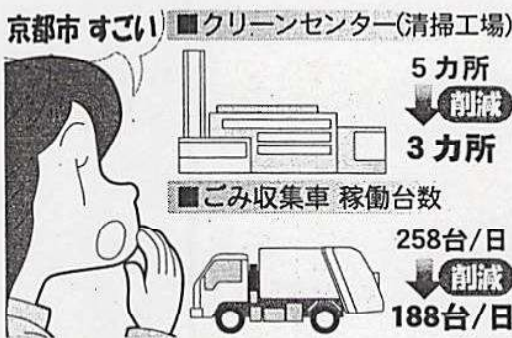
16

食品ロス問題専門家 井出 留美

417%でした。これは、他の政令指定都市の平均の4分の3だそうです。今回、16年度は406%でした。家庭ごみと事業ごみを足した全体の値は、前年度の44・0万トから2・2万ト減っています。京都市は「新・京都市ごみ半減プラン」を掲げ、00年度のピーク時(82万ト)から右肩下がりにごみを減らしています。今回発表された値は、ほぼ半減(マイナス49%)の41万7273ト。ごみ半減をめざ

す「しまつのころ条例」を施行した15年度から、2年間で約1割(14年度比でマイナス4・4万ト)を達成しました。

京都市は、ごみ処理コストも大幅に削減しています。02年度に367億円だったのが、15年度は229億円。ピーク時から年間当たり138億円の削減です。この減らした予算は、福祉や教育など、市民の生活の質の向上のために活用することができそうです。クリーンセンター(清掃工場)は、5カ所あったのを3カ所に減らし、維持費も削減。家庭ごみ収集車両稼働台数は、258台/日を188台/日に減らしました。



拙著『賞味期限のウソ』では、「京都市はなぜ15年でごみを半分近く減らせたのか」について説明しました。京都市は「20年度までにピーク時の半分以下となる39万トを必ず実現する」と明言しています。京都市のような行政が全国で増えることを切に願っています。

### 京都市の取り組み

ごみ量をピーク時からほぼ半減

5月30日は「ごみゼロの日」。この日に先駆けて、京都市環境政策局が2016年度のごみ量を5月22日に発表しました。私は数年前から京都市の全方位的なごみ削減の取り組みに注目しています。昨年は2月と5月に取材へ行き、今年は5月15〜18日までの4日間滞在。京都市役所をはじめ、飲食店、スーパーマーケット、食品メーカー、お祭りでのごみゼロ運動に取り組むNPOなどを取材しました。

京都市は昨年、15年度の家庭ごみ量を発表しています。このときは、全国の大都市の中で最も少ない「市民1人1日当たり